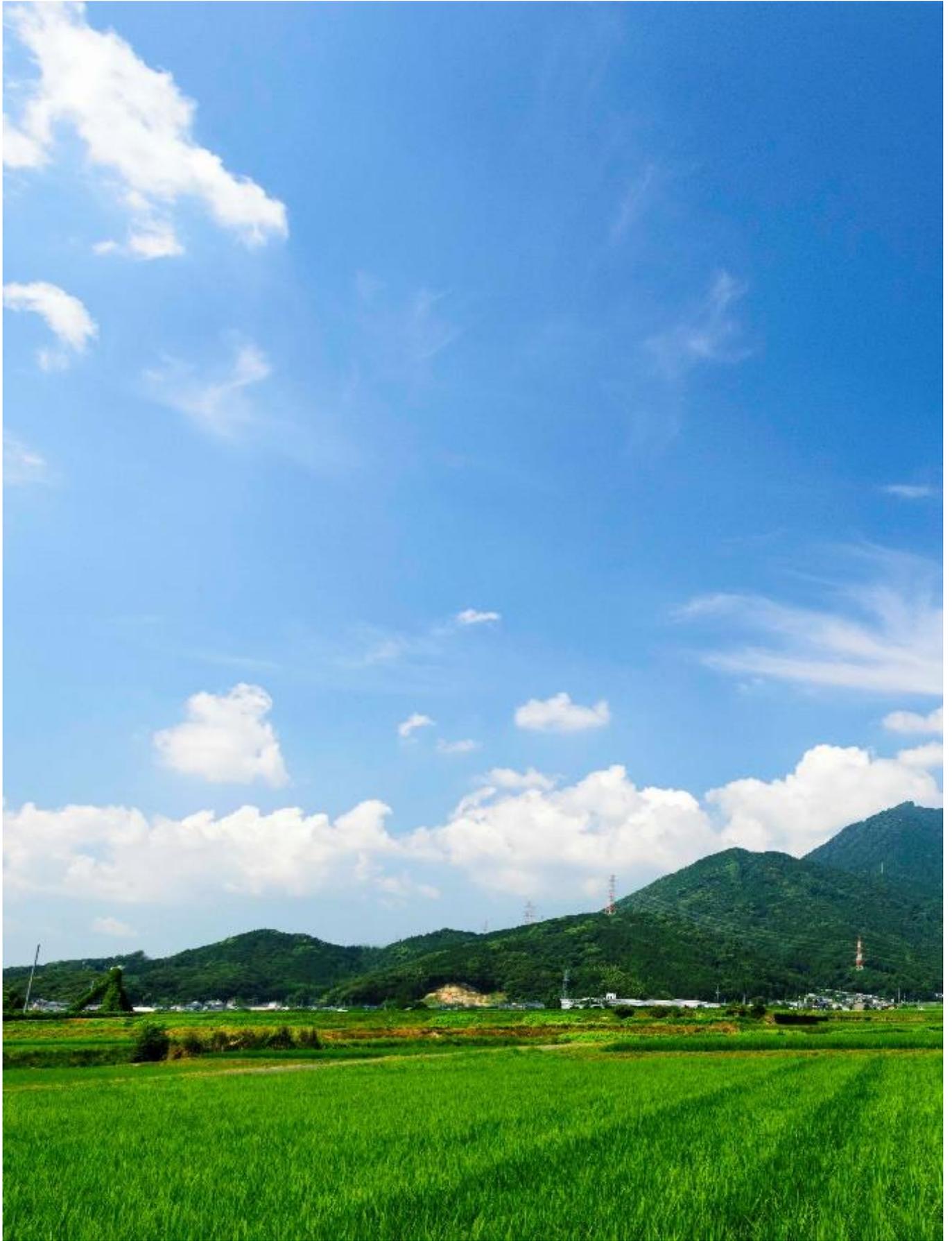


第三次 筑紫野市 環境基本計画【見直し版】

- 筑紫野市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）
- 筑紫野市気候変動適応計画



令和3（2021）年3月 策定
（令和7年（2025）年3月 見直し）
福岡県 筑紫野市



はじめに

筑紫野市は、昭和47年の市制施行以降、万葉の頃から続く歴史や文化、美しい自然と利便性の高い交通条件下など地勢上の特性も影響し、成長を続けてきました。また、これらの「人」と「自然」、そして「まち」の調和という本市のまちづくりの理念を継承していくことは、現代を生きる私たちの重要な使命です。

本市では、平成10年に環境基本条例を制定、同条例に基づく筑紫野市環境基本計画を策定し、美しく快適な環境の保全と創造に努めるため、取り組みを進めて参りました。

令和3年に策定した第三次筑紫野市環境基本計画では、生物多様性の保全や循環型社会の形成などにおける取り組みの方向性を示すとともに、同計画の内容を温暖化対策実行計画や気候変動適応計画としても位置付けたものとしました。各推進分野を「持続可能な開発目標(SDGs)」の理念と結び付け、統合的な課題解決を目指しています。

一方で、第三次筑紫野市環境基本計画の策定から現在に至るまでに、環境に関する国内外の情勢は大きく変化して参りました。令和5年には、国連の事務総長が「地球沸騰化」という言葉を用いるなど、気候変動の影響は増すばかりであり、これまで以上の取り組みは急務となっています。

現状の分析・評価を行い、本市の課題を整理した上で、時代の潮流に沿った計画とするため、今回、計画内容の見直しを行う運びとなりました。第三次計画における環境の将来像「みんなで作る みどり輝くふるさと 筑紫野」の思いを継承しつつ、施策の内容や指標などの再検討を行いました。引き続き、望ましい環境の実現に向けて取り組んで参ります。

本計画の推進に当たっては、市民、事業者、行政の各主体の協力が必要不可欠です。これからもより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本計画の見直しに際し、ご意見、ご提言をお寄せいただきました市民や事業者の皆様をはじめ、熱心にご審議をいただきました環境審議会の皆様に心より感謝を申し上げます。



令和7年3月
筑紫野市長 平井 一三

第三次筑紫野市環境基本計画【見直し版】

目次

はじめに

第1章 計画の基本的な考え方

- 1 計画策定の趣旨 p.2
- 2 計画の位置付け p.3
- 3 対象とする地域と分野 p.3
- 4 計画の期間 p.3
- 5 近年の主な社会の動き・出来事（環境関連） p.4
- 6 第三次筑紫野市環境基本計画の振り返り p.5

第2章 望ましい環境像と施策体系

- 1 望ましい環境像 p.12
- 2 施策体系 p.13
- 3 施策と持続可能な開発目標（SDGs）との関係 p.14
- 4 ワンヘルスと本計画の関係 p.15
- 5 脱炭素社会の実現 p.15

第3章 基本的な施策

- 施策1 豊かな自然と生物多様性を保全する p.17
- 施策2 廃棄物の減量と適正処理を推進する p.25
- 施策3 地球温暖化対策と気候変動適応策を推進する p.29
- 施策4 良好な生活環境を形成する p.35

第4章 筑紫野市地球温暖化対策実行計画（区域施策編） および気候変動適応計画

- 1 地球温暖化対策実行計画の基本的事項 ————— p.41
- 2 本市の二酸化炭素排出量の現状把握と将来予測状況 ————— p.44
- 3 将来推計と削減目標 ————— p.46
- 4 環境基本計画の施策体系との関係 ————— p.52
- 5 目標の達成に向けた施策 ————— p.53

第5章 計画の実現に向けて

- 1 計画の進行管理 ————— p.62
- 2 計画の推進体制 ————— p.63

資料編

- 1 取組指標の基準値および目標値 ————— p.64
- 2 計画の策定経過 ————— p.68
- 3 筑紫野市環境審議会委員 ————— p.69
- 4 筑紫野市環境審議会への諮問書 ————— p.71
- 5 筑紫野市環境審議会からの答申書 ————— p.72

